

「安心」して暮らせる「安全」な扶桑町の確立



扶桑町内の10月中の犯罪発生総数(暫定値)は、16件(昨年同月14件)です。
 自転車盗被害が柏森学区で2件、山名学区で2件発生しました。

みんなでつくろう安心の街～「犯罪にあわない」「犯罪を起こさせない」「犯罪を見逃さない」～

◆12月1日(日)から20日(金)

までの20日間、
 「年末の安全なまちづくり県民運動」
 が実施されます。

◎安全なまちづくり県民運動に

参加しましょう。

「犯罪にあわない」「犯罪を起こさせない」「犯罪を見逃さない」の3N(ない)のスローガンを掲げ、地域が一体となった県民総ぐるみ運動を展開し、県民の防犯意識の高揚を図り、犯罪の減少を目指します。

安全に安心して暮らせる社会をつくるには、「自分の身は自分で守る」「犯罪の起きにくい社会を自分たちの力でつくる」という気持ちが大切です。

この運動の機会に、もう一度、自分の身のまわりの防犯について考え、ご家庭や地域で話し合ってみましょう。

◎年の瀬を安全に

年の瀬は、金融機関そのものを狙った強盗や金融機関等への行き帰りを狙ったひったくり、買い物等で留守がちな家を狙ったドロボウなど、犯罪の増加が予想されます。

警察では「犯罪の起きにくい社会づくり」の実現に向けて、警戒活動を一層強化しています。みなさんも安全で安心して暮らせる愛知を目指して、自分のできる防犯対策から始め、犯罪を防いで明るい新年を迎えましょう。

◎住宅対象侵入盗の防止

～戸締り、万全ですか。細心の注意が皆さんを守ります。

【住宅を対象とした侵入盗の実態】

住宅を対象とした侵入盗被害の約3割が無施錠箇所から侵入されています。

住宅を対象とした侵入盗は、強盗などの凶悪犯罪に発展するおそれのある危険な犯罪です。快適な暮らしを続けていくために防犯の基本を守りましょう。

【住宅を対象とした侵入盗の対策】

- 出掛けるときや就寝するときはもちろん、在宅中も必ずカギをかける。
 - カギは、屋外に隠しておかず、必ず持って出かける。
 - ドアや窓は、補助錠を取り付ける。
～ワンドア・ツー(二重)ロック～
 - 窓ガラスに防犯フィルムを貼り付ける。
 - 防犯カメラ・センサーライト・警報機などの防犯器具を取り付ける。
 - 夜間は、門灯や玄関灯を点灯するなど家の周りを明るくする。
 - 侵入の足場になるものを放置しない。
 - 敷地の周囲は植栽等で死角をつくらないようにする。
 - 出掛ける時には近所に一声かける。
 - 近所のあいさつ運動を積極的にして不審者を近づけさせない。
 - 多額の現金を家におかない。
などの点に気をつけましょう。
- また、CP建物部品と呼ばれる防犯性能が高い建物部品を取り付けると、さらに防犯効果が高くなります。
 CP建物部品は、ドロボウの大きな音を伴わない攻撃に概ね5分以上耐えられると認められた部品です。
 ドロボウは侵入するのに5分以上の時間がかかるとあらかじめ確率が高くなるといわれています。

愛知県警察からの
お知らせ

平針運転免許試験場は、建替え工事のため、来場者の駐車場が利用できません。公共交通機関のご利用をお願いします。

▼問い合わせ 運転免許課 ☎052(951)1611(内線:781-280・281)

募集します

扶桑町地域防災リーダー養成講座

災害対策室 内線352

この講座は、地域で防災・減災を推進する『防災リーダー』の養成を目的に、防災の基礎知識を習得する講座です。地域の「危険」を知り、災害を想像するところから始めてみませんか。

▼日時 ①令和2年1月19日(日)
午前10時～午後3時40分

②令和2年1月26日(日)
午前10時～午後3時30分

▼場所 扶桑町役場
2階 第1会議室

▼対象者 扶桑町在住で、防災に関心がある方(高校生以上)

▼内容 ・避難所運営ゲーム(HUG)
・クロスロードゲーム
・防災体験 ・防災講義

※講座を全て受講した方には『修了証』を発行します。

▼定員 20名(先着順) ▼参加費 無料
▼申込み 災害対策室窓口、電話、ファックス、メールでお申し込みください。(住所、氏名(ふりがな)、生年月日、電話番号をお伝えください。)

▼申込み受付期間 12月27日(金)まで

▼主催 扶桑町

▼問い合わせ 災害対策室

☎(93)1111

FAX(93)2034

e-mail: saigai_sc@town.fusou.lg.jp